

AE 減水剤・標準形（I 種） フローリック SG

フローリック SG は JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）AE 減水剤標準形（I 種）に適合する AE 減水剤です。オキシカルボン酸塩の湿潤・浸透・分散作用によるセメント分散と安定した空気連行作用により、コンクリートのワーカビリティを確保しつつ、単位水量を低減し、より高い強度発現および凍結融解抵抗性、水密性の向上、中性化の抑制等、耐久性の改善に寄与します。

性状

主成分	オキシカルボン酸塩
外観	黄褐色～褐色の液体
塩化物イオン（Cl ⁻ ）量	0.01%＊
アルカリ量	0.58%＊
密度（g/cm ³ ）	1.01 ～ 1.05

（＊分析値例）

特長

- 分散・空気連行作用により、単位水量を低減でき、コンクリートのワーカビリティを非常に良好にします。
- 材料分離を抑制し、ブリーディングの少ない密実なコンクリートをつくれます。
- 凍結融解抵抗性、水密性の向上、中性化の抑制等、耐久性の向上に大きく寄与します。
- コンクリート中の鉄筋、鋼材等の発錆の原因となる塩化物を含みません。

使用方法

- フローリック SG の標準使用量はセメント質量に対し、1.0wt% ですが、使用目的に応じて 1.0 ～ 2.0wt% の範囲でご使用下さい。
- フローリック SG は単位水量の一部として計算して下さい。
- 連行空気量が少ない場合には、当社の AE 助剤をご使用下さい。
AE 助剤の使用量は、当社担当者にご相談下さい。

使用上の注意

- 使用量は所定標準量になるように管理してご使用下さい。
過剰に使用されますと空気量が過大となり、コンクリートの強度低下を起こします。またフローリック SG を標準使用量の 3 倍以上使用しますと凝結時間が相当遅れますのでご注意ください。
- 冬期には凍結にご注意ください。

荷姿

タンクローリ

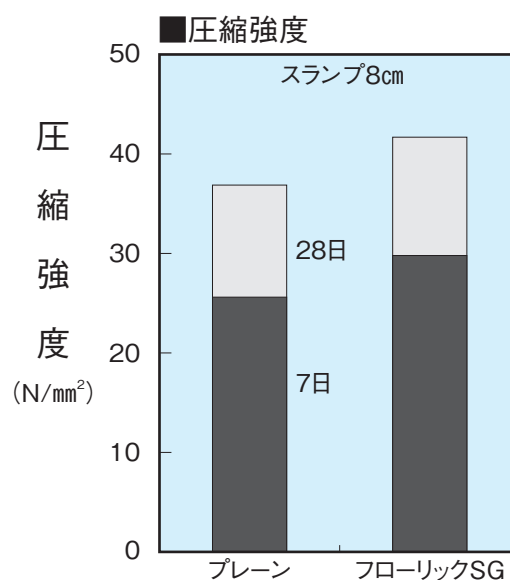
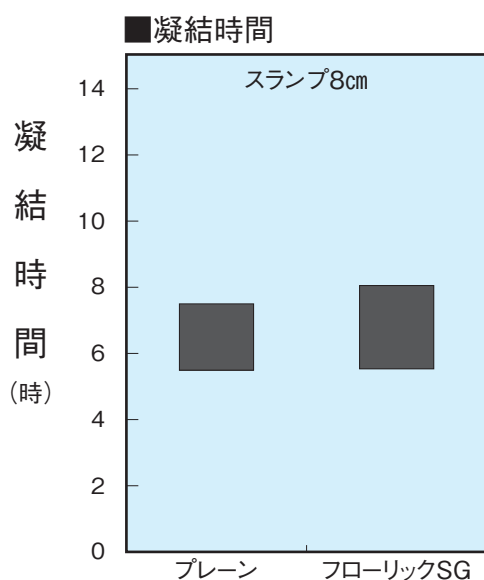
JIS A 6204による試験結果

- 試験条件 スランプ 8cm
 単位セメント量 (kg/m³)300
 スランプの範囲 (cm)8±1
 空気量の範囲 (%)基準コンクリート+ (3.0±0.5)

試験結果

項 目		AE 減水剤 標準形 I 種	
		JIS A 6204 規定値	フローリック SG
減水率 (%)		10以上	12
ブリーディング量の比 (%)		70以下	55
凝結の時間 の差 (min)	始発	-60~+90	+10
	終結	-60~+90	+5
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	110以上	117
	材齢 28 日	110以上	112
長さの変化比 (%)		120以下	93
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	90
塩化物イオン量 (kg/m ³)		0.02以下	0.00
全アルカリ量 (kg/m ³)		0.30以下	0.02

- 使用材料 セメント：普通ポルトランドセメント 3 種等量 混合密度 3.16 (g/cm³)
 細 骨 材：掛川産陸砂 密度 2.59 (g/cm³) 吸水率 2.05% FM2.80
 粗 骨 材：青梅産碎石 密度 2.67 (g/cm³) 吸水率 0.46% FM6.74



取扱い上の注意

- フローリック製品が皮膚に付着した場合には、清水で洗浄して下さい。
- 飲み込んだ場合には、直ちに吐き出し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、清水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 詳細な内容が必要な場合には、安全データシート (SDS) をご参照下さい。